

成長を支援してくれる環境で ライフステージに合わせた 柔軟な働き方を実現



Google Cloud
Customer Engineer*

Miki

2013年（中途入社）

※ 現在バンジーという社内の人事
プログラムを利用し、期間限定で
YouTube チームに所属

Q. Google に入社した理由を教えてください。

前職は、外資系のデータベース管理システムなどを提供するソフトウェア会社で技術者として働いていました。当時 Google がほとんど知られていない頃、同僚が「面白い検索サイトがある」と教えてくれたので試してみると、興味関心にあった精度の高い結果が出てきたのですごいなと思い、初めて Google に興味を持ちました。その数年後、ライフステージが変わり転職を考え始めたときに、Google の存在を思い出し、受けてみようと思いました。

Q. 現在の業務内容について教えてください。

Google に入社して最初の約5年は、Google 広告の gTech というチームで広告主の技術支援や分析を担当し、その後は Google Cloud に異動し、クラウドを活用したソリューションのご提案を行っていました。具体的には、お客様のビジネスニーズや技術要件のヒアリングを行った上で、Google Cloud を活用するメリットを説明したり、技術的なデモを開発したり、ワークショップを行ったりと、仕事範囲は多岐にわたります。また、お客様は情報システム部門の技術者の方だけでなく、マーケティング部門や経営者の方と直接お話しをする機会もあり、よりビジネスの現場で必要とされる技術を勉強できるチャンス

が多いロールだと思います。

現在は社内の人事プログラム(バンジー)を利用して期間限定で YouTube チームに所属し、パートナー様への技術支援や直接対応を行う業務をしています。

Q. バンジーの制度について教えてください。

バンジーとは、産休などで一定期間休暇を取る社員のポジションを、社内の別の社員が期間限定で異動し、カバーするプログラムです。このプログラムは、社員なら誰でも見られる社内のサイトでオープンロールとしてポジションを見ることができます。今回、出産予定の知り合いの同僚から、産休中にヘルプしてくれる人を探しているということで勧めていただき、ちょうど自分のやっていたことにフィットする内容だったこともあり、チャレンジしてみようと思ったのがきっかけで申し込みました。

YouTube チームでは、お客様に直接対面するエンジニアというのは同じなのですが、仕事で扱う対象が Cloud から YouTube になり、よりユーザーやパートナー様の問題に直結した仕事をする機会が増えました。

バンジーというプログラムは、新しいことにチャレンジして色々な仕事を経験でき、休暇を取る方は気兼ねなく休むことができる、お互いにとってメリットが大きいプログラムだと思います。部門を超えたコミュニケーションにもつながりますし、他の部署の仕事内容を把握したり、仕事の役割が自分にフィットしているかも分かるという利点があります。

Q. Google で働くやりがいや魅力について教えてください。

無理だと思っていたようなチャレンジングな技術課題をお客様や同僚と一緒に解決できたときは、純粹に嬉しいと思います。特に Google には、チームや組織を横断してよりインパクトの高い仕事やプロジェクトができる機会も多いので、部門を超えて同僚たちと仕事ができるところも面白いと思います。



Q. Google で働く環境について教えてください。

Google は成長できるチャンスが多く、ポテンシャルが高い環境だと感じます。社員のスキルアップを支援する制度もあり、就業中の学位取得などに対しても、とても協力的にサポートしてくれます。私は以前、仕事で必要だったので MBA を取得したのですが、その際も上司や同僚の理解があり、毎週講義のある日は早めに退社させてもらうということも快諾してくれました。現在も、大学院で博士号の取得を目指しています。

一緒に働く同僚たちはスマートで優しい人が多く、自分一人では大変なことも、助けを求めれば手を差し伸べてくれる人がいるカルチャーがあると思います。

Q. 今後のキャリアについてのビジョンを教えてください。

Google では機械学習やディープラーニングをマーケティングに活用する場面が多いのですが、個人的には、これを応用して、より人間の行動や心理を理解し、人々が皆人生のターニングポイントなどで決断に困らない、生活を楽にできるような仕事ができればよいと考えています。また、同僚に優秀な人が多いので、自分ももっと周りの人をインスパイアできる人になりたいとも思っています。

Q. 応募される方へメッセージやアドバイスをお願いします。

よく応募者の方から、Google は特別な会社でハードルが高いイメージがある、といったことを言われるのですが、自分が好きなことを追究して、それをもっと実現できる環境として Google を選ばれるのであれば、きっと誰にでもチャンスがあると思います。今自信がない方も、先入観にとらわれずチャレンジしてほしいです。

関連職種にご興味ある方はこちらをご覧ください